

一般會計，特別會計

1 平成28年度当初予算の概要

(1) 基本的な考え方

- ◆ 昨年10月に改定したチャレンジビジョンにおいては、県民一人ひとりが仕事や暮らしに対して抱く希望を「かなえられる」と感じることができ、そうしたライフスタイルが県外の人々からもうらやましがられるような大きな魅力となるよう、「仕事でチャレンジ！暮らしをエンジョイ！活気あふれる広島県～仕事も暮らしも。欲張りなライフスタイルの実現～」を目指す姿として掲げ、県民の皆さんと一緒に「一歩先へ」踏み出すこととした。
- ◆ この目指す姿の実現に向けては、チャレンジビジョン策定時から取り組んできた「イノベーション」に「ファミリー・フレンドリー」と「都市と自然の近接ライフ」を加えた3つの視点を持ち、国の地方創生の動きとも緊密な連携を図りながら、これまで以上に力強く施策に取り組む。
- ◆ チャレンジビジョンの新たなスタートとなる平成28年度は、これまで取り組んできた施策による成果や変化を「実感」していただくとともに、県民の皆さんの「希望」と「目指す姿」を重ね合わせるための「きっかけ」を創り出し、「目指す姿」への「共感」の獲得につなげていく。
- ◆ さらに、国においては、地方創生の本格展開や「TPP 関連政策大綱」の実現に向けた対策を打ち出したところであり、県としても、これに呼応し、「少子化対策」や「定住の促進」、「攻めの農林水産業への転換」に前倒しで取り組むなど、地方創生の取組を更に加速するための施策を積極的に進める。
- ◆ また、こうした施策の推進を支えるため、昨年12月に策定した中期財政運営方針に基づき、経営資源の最適配分に向けた取組や将来にわたって必要な経営資源を確保していくための取組等を進める。

■会計別予算規模■

一般会計	1兆 56億円	前年度比+74億円	+ 0.7%
特別会計（11会計）	3,369億円	前年度比▲90億円	▲ 2.6%
公債管理特別会計	3,039億円	前年度比▲48億円	▲ 1.5%
企業会計（4会計）	643億円	前年度比+84億円	+ 15.0%
土地造成事業会計	130億円	前年度比+94億円	+256.9%

※ 企業会計は、収益的支出及び資本的支出の合計である。

■平成27年度2月補正予算との一体的な編成■

国の補正予算を活用し、平成27年度2月補正予算(緊急対策分)と一体的に、「災害に強いまちづくり」や「地方創生」等を中心に着実な予算編成を行う。

H28年度当初予算

▶ 災害に強いまちづくり 209億円

～ 防災・減災対策, 防災拠点等耐震化事業,
「みんなで減災」県民総ぐるみ運動 など

▶ 地方創生 115億円

～ 出会い・結婚支援このわ事業, 「学びの変革」牽引
プロジェクト, 企業立地促進対策事業,
農林水産業の体質強化(TPP対策含む) など

▶ 広島への使命 2億円

～ 主要国首脳会議(サミット)外相会合開催支援事業,
「ひろしま平和発信コンサート」推進事業 など

一般会計 計 1兆 56億円

H27年度 2月補正予算

▶ 災害に強いまちづくり 41億円

～ 3.20土砂災害を踏まえ緊急に行う砂防事業,
防災・減災対策

▶ 地方創生 22億円

～ ひろしまスタイル定住促進事業, 働き方改革推進事業,
中山間地域人材ネットワーク事業,
創業・新事業展開等支援事業 など

▶ 広島への使命 1億円

～ ひろしまジュニア国際フォーラム(仮称)開催事業,
国際平和拠点ひろしま構想推進事業

▶ その他の緊急対策 19億円

～ 社会保障・税番号制度推進事業 など

一般会計 計 83億円

※ 基金積立を除く実質事業費

一体的に編成

H28年度当初予算 + H27年度2月補正予算(緊急対策分) 総額 1兆139億円

重点施策体系別 主要事業予算規模 (H28年度当初予算+H27年度2月補正予算)

重点 区分	災害に強いまちづくり	250億円	前年度比+59億円
	公共事業 (防災・減災対策 等)	241億円	前年度比+57億円
	地方創生	137億円	前年度比+35億円
	広島への使命	3億円	前年度比+2億円
	合計	390億円	前年度比+96億円

(2) 施策のポイント

(1) 災害に強いまちづくり

H28事業費 250億円

～ 被災者の生活再建と災害に強いまちづくりに全力で取り組みます。

○ 平成26年8月に発生した土砂災害などを踏まえ、被災された方々の生活再建や早期の復旧に取り組むとともに、県民一人ひとりが「災害から命を守る行動」を適切に取ることができるよう、「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」を展開する。

- 被災された方々の生活再建と早期災害復旧・復興
- ハード・ソフトが一体となった防災・減災対策
- 減災に向けた県民総ぐるみ運動の展開

(2) 地方創生

H28事業費 137億円

～ 「仕事も暮らしも。欲張りなライフスタイル」の実現に向け、「面白そう」「楽しそう」を県内外に積極的に届けます。

○ 広島ならではの「イノベーション」「ファミリー・フレンドリー」「都市と自然の近接ライフ」の3つの視点を持ち、まずは、県内外の注目を集め、興味や関心を引き、本県の取組に「共感」していただけるよう、情報発信や県民の皆さんとのコミュニケーションを図る。

新たな経済成長

- イノベーション・エコシステムの共通基盤の強化
- 多様な創業の促進
- 多様な投資誘致の促進
- 産業競争力の強化
- 世界と直結するビジネス支援
- 観光地ひろしまの推進
- 担い手が生活設計を描ける農林水産業の確立
～TPP大筋合意を踏まえた農林水産業の体質強化対策

人づくり

- 少子化対策
- 働き方改革
- 女性の働きやすさ日本一への挑戦
- 東京圏等から広島への定住促進
- 社会で活躍する人材の育成

安心な暮らしづくり

- 信頼される医療・介護提供体制の構築
- がん対策日本一に向けた取組の強化
- 健康医療情報等を活用した健康づくりの推進
- 環境負荷の少ない社会を支える仕組みづくりの推進

豊かな地域づくり

- 中山間地域の地域力強化
- 多様な人材が集まる魅力ある地域環境の創出
- 瀬戸内 海の道構想の推進
- 「ひろしま」ブランド価値向上の推進

(3) 広島の使命

H28事業費 3億円

○ 広島の高い知名度や使命を特徴付ける「国際平和拠点ひろしま構想」を着実に進めるとともに、4月に広島市で開催される主要国首脳会議(サミット)外相会合を契機として、広島を訪問する世界の政治指導者が被爆の実相に触れる機会を提供する。

- 国際平和拠点ひろしまの形成